

## 全国町村議会議長会広報クリニック

期間：令和8年2月17日（火）

場所：全国町村議員会館

参加議員：安藤重行副議長、稲垣勇議員、杉田一男議員、片股敬昌議員、  
清水良一議員、平野悠介議員、宮城ジャイアン議員

### 【報告】

報告者：清水良一議員

2月17日に議員7名で町村議会広報クリニックに参加してきました。

民主主義の根幹である地方自治の議会が議員の成り手不足等の問題を抱え議会の活性化が叫ばれている中、議会や議員が何をしているのかわからないという意見が多く上がっていました。改めて広報活動の重要性を感じ、正直今までの「議会だより」は読む人の立場ではなく議会のアリバイ作りのようなものだったと反省しています。

議員は住民の側からの目線ではなくないように議会だよりも住民が主体となったローカルコミュニティメディアなんだと改めて認識することができました。

「知らせる」だけがゴールではなく、共に考え共に行動するような自治意識の醸成を即す広報が必要なのだと強く感じました。今後とも民主主義が発展し小笠原村がより良い村になるよう村民が議会との“つながり”を実感できる広報に努めていこうと思っています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

